



「ともに」

校長 丸山 文雄

新年が明け、早いもので一か月が過ぎようとしています。

さて、元日に能登半島地震が発生しました。犠牲になられた方々に謹んでお悔やみを申し上げますとともに、被害を受けられたみなさまに心よりお見舞い申し上げます。幸いにも当校の子どもたちに大きな被害等はありませんでしたが、地震がもたらす子どもたちへの影響を鑑み、引き続き、子どもに寄り添った支援に努めてまいります。

1月17日(水)、ひまわり保育園と合同で、休憩時の避難訓練を実施しました。当日は、阪神・淡路大震災が発生して29年にあたります。そこで、子どもたちに、神戸市の犠牲者を追悼する1・17のつどいで、およそ7,000本の灯籠の火で作った「ともに」という文字について紹介しました。能登半島地震の被災者などに寄り添い助け合うという思いや、世代を超えて阪神・淡路大震災を語り継いでいこうという思いが込められていること。また、いつ・どこで災害に遭うかもしれないことから、いざというとき、「ともに」声を掛け合って、助け合って避難することの大切さについて話しました。

妙高型イェナプラン教育は、イェナプラン教育のよさを取り入れ、「自律と共生を学ぶ教育」です。子どもが自ら考え、行動する自発的な態度や、他者を尊重し、互いに協力し合う態度の育成を目指しています。学校、保護者、地域のみなさんと「ともに」歩みを進めていきたいと考えますので、今年もご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

◆妙高型イエナプラン教育（移行期）の軌跡 其の九◆

1月、京都府舞鶴市立若浦中学校、長野県平谷村教育委員会、新潟市立内野中学校の視察を受入。

各自治体レベルで、イエナプラン教育のよさを生かした取組が行われるようになってきました。授業参観後、参観者から以下の感想等が寄せられました。

- ・子どもたちが学びに対してネガティブな姿勢ではなく、ポジティブに取り組んでいた。
- ・先生方の服装を含めて、子どもたちに交じって、子ども目線で個別に対応していた。
- ・職員同士の対話を通して、イエナプランについて共通理解を図り、できるところから開始したい。

また、1月25日（木）の体験入学では、4名のお子さん（1年生2名、3年生1名、5年生1名）が、参加される予定です。



◆2月の予定表・・・・・・・・

◆トピックス・・・・・・・・

日(曜)	予 定
1日(木)	1・2年スキー教室①自然の家 3～6年スキー教室①杉ノ原スキー場
2日(金)	スクールカウンセラー来校日 3年校外学習(斐太歴史民俗資料館)
5日(月)	教育相談週間(～9日)、生活集会
6日(火)	1～3年PTC活動(自然の家)
9日(金)	鼓笛移杖式、授業参観 第2回PTA役員会・理事会
11日(日)	建国記念の日
12日(月)	振替休日
13日(火)	全校遊び、全校下校 15:00
14日(水)	体験入学・入学説明会
15日(木)	委員会①
19日(月)	サザンスター
20日(火)	全校下校 15:00
23日(金)	天皇誕生日
26日(月)	児童集会(委員会引継ぎ)
28日(水)	勉強がんばろう週間(～3月6日)
29日(木)	全校下校 15:00



<書き初め展>

地域交流スペースに展示しました。

19日(金)からは鳥坂郵便局でも展示中ですので、ご覧ください。



<3学期始業式>

代表児童が、新年のめあてを発表しました。また、大谷翔平選手から贈られたグローブが披露され、子どもたちは手にとって感触を楽しみました。

